

【表紙】

2【事業の内容】

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

当第1四半期連結会計期間において、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」を適用しており、また、平成22年4月の社内管理区分変更に伴い、「汎用機事業」及び「油圧機器事業」の名称を各々「モーターサイクル&エンジン事業」及び「精密機械事業」に変更するとともに、従来、「車両事業」に含めていた破碎機部門を「プラント・環境事業」に、「汎用機事業」に含めていたロボット部門を「精密機械事業」に各々含めています。

E02127)

(3) 販売実績
E02127)

第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第1四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第1四半期連結会計期間において、前連結会計年度末に計画した重要な設備の新設、除却について、重要な変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	3,360,000,000
計	3,360,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成22年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成22年8月6日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
----	--	----------------------------	------------------------------------	----

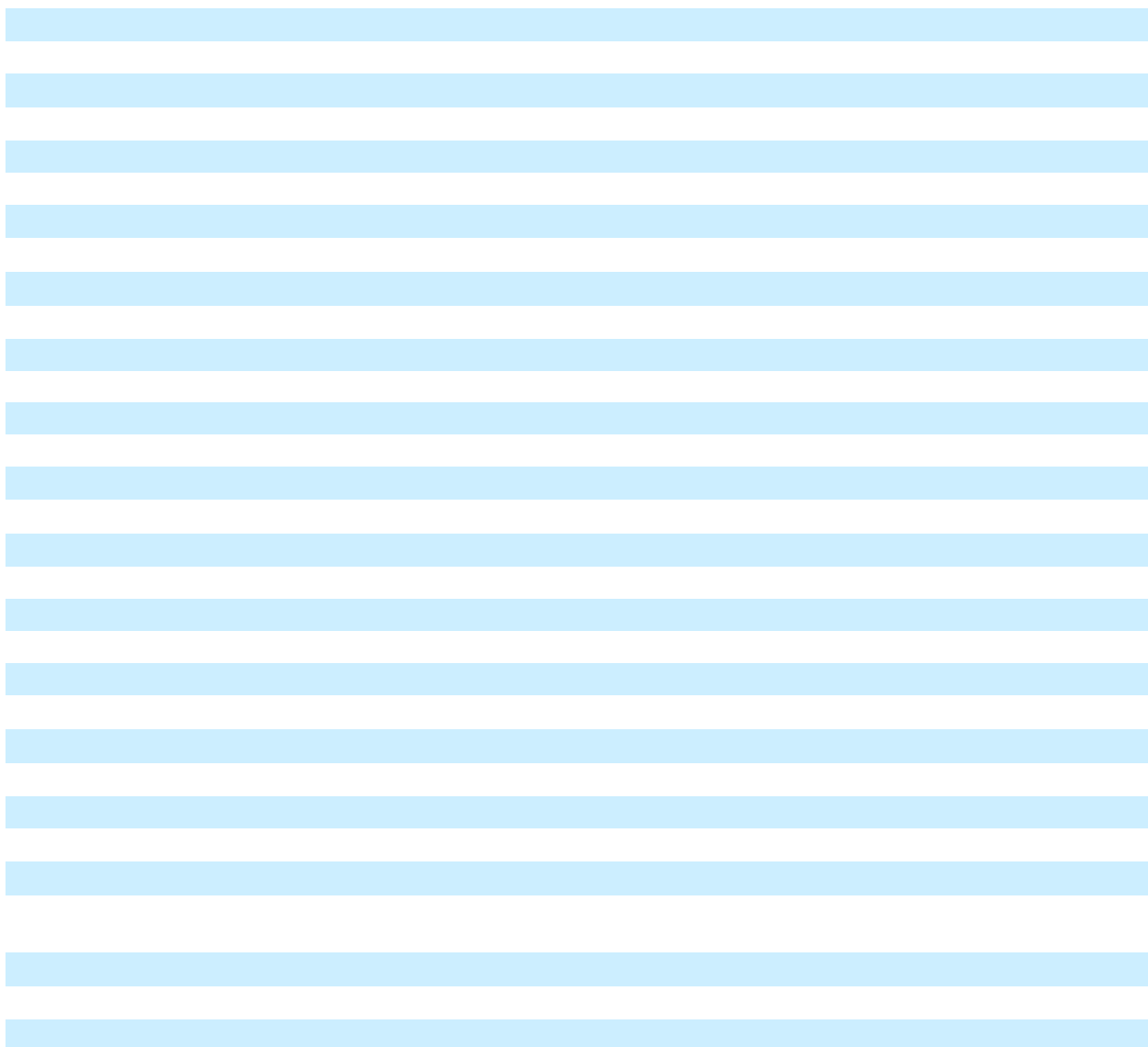
第5【経理の状況】

- 1 四半期連結財務諸表の作成方法について
(E02127)

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第 1 四半期連結累計期間】

(単位 : 百万円)

前第 1 四半期連結累計期間
(



E02127)



【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第1四半期連結会計期間
(E02127)

4 完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

（単位：百万円）

船舶事業	車両事業	航空宇宙事業	ガスタービン・機械事業	プラント・環境事業	モーターサイクル&エンジン事業	精密機械事業	その他事業	報告セグメント計	調整額（注1）	連結
------	------	--------	-------------	-----------	-----------------	--------	-------	----------	---------	----

売上高

(重要な後発事象)

当第1四半期連結会計期間
(自平成22年4月1日
至平成22年6月30日)

該当ありません。

E02127)

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

E02127)

独立監査人の四半期レビュー報告書